

平成27年1月13日開催 県政ティーミーティングに寄せられたご意見への対応状況について

1 開催概要

- ・開催日 平成27年1月13日（火） 13:00～14:00
- ・会場 長野県伊那合同庁舎 501、502号会議室（伊那市荒井3497）
- ・参加グループ 第5回 長野県不登校を考える県民のつどい実行委員会
- ・懇談内容 地域が一体となって進める不登校の子どもへの支援について

2 参加者のご意見の概要と、ご意見に対する対応状況

（1）フリースクール等に対する支援について

（ご意見の概要）

- ・ 不登校となった子どもたちの居場所としてフリースクール等がなくてはならない場所になっている。そういった居場所がまだまだ不足していると感じている。

（知事の発言）

- ・ 現在、学校といえば「学校教育法」上の学校だけ、そして福祉は福祉の視点でしか見ておらず、フリースクールのように既存の制度に収まらない居場所や子どもたちについては行政施策の外に扱われている状況であるが、それは問題だと認識している。

（ご意見等に対する対応状況）

- ・ フリースクール等の既存の制度に収まらない団体等に対する支援について、平成26年12月、県庁内に部局横断のプロジェクトチームを設置し、県としての公的支援のあり方について検討しています。また、ご意見のありました子どもたちの居場所等、県内に不足しているものについても現状を把握し、施策を検討してまいります。

【担当課：県民文化部次世代サポート課】

（2）県との情報交換の場について

（ご意見の概要）

- ・ 子どもたちの課題について建設的に話し合える場を持ち、方向性を共有できる場が必要と感じている。

（知事の発言）

- ・ いじめ、不登校を考える上で、問題意識を持つ皆さんたちとの対話を恒常的にできるようにする必要がある。県との対話の窓口を決め、県のやろうとしていることもしっかり伝えていきたい。
- ・ 昨年立ち上げた、困難を有する子どもの自立支援への公的支援のあり方を部局横断的に検討するプロジェクトチームと「県民のつどい」の皆さんとの意見交換を行う必要がある。

（ご意見等に対する対応状況）

- ・ 先述の部局横断のプロジェクトチームでは、検討を深めるため、今後関係者との意見交換を行う予定としており、次世代サポート課が県の総合的な窓口となり、「長野県不登校を考える県民のつどい実行委員会」の皆さまからもお話を聞く機会を設けたいと考えております。

【担当課：県民文化部次世代サポート課】

- ・ 県教育委員会でも、不登校支援に携わっている皆さんの貴重な意見や体験を情報共有し、不登校対策に生かしていくため、今後も県主催会議での実践発表をお願いするなど、情報交換をまいります。

【担当課：教育委員会事務局教学指導課心の支援室】

(3) いじめに対する予防的な支援について

(ご意見の概要)

- ・ いじめの対応策はたくさんあるが、子ども達が傷つかないようにするための予防的な支援ができないかと考えている。

(知事の発言)

- ・ 現在制定の準備を行っている「長野県いじめ防止に関する総合対策推進条例（仮称）」もいじめが行われなくなることを目的としている。

(ご意見等に対する対応状況)

- ・ いじめを未然に防止するためには、学校関係者のみならず、保護者や県民など広く関係者が力を合わせて取り組むことが重要であり、いじめの未然防止について県等の責務等を明らかにするとともに、県民のいじめ防止に向けた気運を高めることが大事であるという観点から、「長野県いじめ防止対策推進条例」を平成27年3月に制定しました。条文では、県民の役割として、児童生徒が安心して学習等に取り組める地域社会の実現のための主体的かつ自主的な取組を求めており、このことは、いじめを受けている児童生徒だけでなく、不登校の児童生徒をはじめ全ての子ども達にとっても大切なことであると考え、今後、いじめの未然防止等についての取組を進めてまいります。

【担当課：教育委員会事務局教学指導課心の支援室】

3 問合せ先

企画振興部広報県民課県民の声係

電話 026-235-7110

FAX 026-235-7026

E-mail koho@pref.nagano.lg.jp